

乗る前の点検

— 必ずお守りください —



■日常点検と調整のポイント

- 安全にご乗車いただくために、乗車前に必ず次の点検をしてください。
- 点検・調整後は、試乗を行ってください。
- 異常があったときやわからない事がある時は、乗らずに販売店にご相談ください。

●サドルの固定

よく固定されているか
シートポストは限界線以上あがっていないか

●リフレクターはよく反射するか

汚れや損傷はないか
取付角度は適正か
(反射面の傾きは進行方向垂直に対し上下左右5°未満)

●マッドガード

マッドガード、ステーはしっかり固定されているか

●スポーク

折れているものはないか
曲がっているものはないか

●タイヤ

空気圧は大丈夫か
パンクはしていないか
摩耗していないか

●ディレイラー

正常に作動するか
変形はないか

●折りたたみひんじ（折りたたみ車）

よく固定されているか
ゆるみがないか

●ベル

よく鳴るか

●ハンドル

ハンドルはよく固定されているか

●ブレーキレバー

よく固定されているか
ブレーキはよく効くか

●ハンドルコラム

しっかり固定されているか

●ヘッドパート

よく回るか、ガタはないか

●ブレーキワイヤー

ほつれや折れ、さびはないか

●ブレーキ本体

ガタはないか
スムーズに作動するか
シューは摩耗していないか

●ペダル

ガタはないか、良く回るか
曲がりはないか

●クランク

がたはないか
良く回るか、曲がりや
ひび割れはないか

●クイックレリーズ

ハブはしっかりと固定されているか

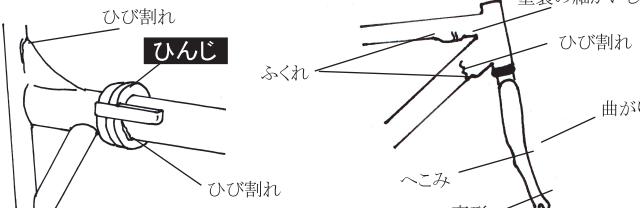
变形や曲がりを直しての再利用は絶対にしないでください



禁止

- ブレーキワイヤーは異常がなくとも1年に一回は交換してください。
- タイヤは接地面のトレッド溝が一部でもなくなる前に交換してください。
- ブレーキゴムは制動面の溝が残り1mmになる前に交換してください。

■フレームや前フォークの変形やひび割れ等はないか



異常があった場合
販売店での点検・
交換をお願いしま
す。



強制

■折りたたみフレームは特にひんじ部に力が集中しますので、使用状況等により、想定外の損傷を受ける場合がございます。

■保障期間終了以降は特に日常点検・販売店での定期点検が重要です。

点検の方法



■正しい乗車姿勢がとれますか
サドルにすわった時、サドル、ハンドルおよび、ブレーキレバーの位置は適正ですか。

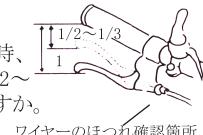
■ハンドルはしっかりと固定されていますか
上下左右及び前後にガタや動きがないか。フレームとまっすぐに取り付けているか。
☆固定の確認は、大人の人がサドルの前後をもって上下左右に力を加えて動きないこと。



上下に
左右に

■ブレーキはよく効きますか

●左右のブレーキレバーをにぎった時、
ブレーキレバーとグリップの間が1/2～
1/3になるまでにブレーキがききますか。



ワイヤーのはづれ確認箇所

☆前ブレーキの点検

前車輪を地面に強く押し付けて、前ブレーキをかけながらハンドルを前方に押したとき、前車輪が回るかどうか点検します。もしこれで回るようならブレーキのききが良くないで整備が必要です。

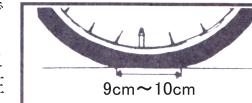
☆後ブレーキの点検

前方水平にした状態で、後ブレーキをかけながら片足でペダルに乗り全体重をかけたとき、後車輪が回るかどうか点検します。もし、これで回るようならブレーキのききが良くないので整備が必要です。

●ブレーキワイヤーにサビや折れ曲がりがあると、ブレーキの作動が重かったり効かないことがありますので、特に注意してください。

■タイヤの空気圧は十分ですか

☆人がサドルに乗った状態でタイヤの接地面の長さが約9cm～10cmが目安(正確にはタイヤ表示の適正空気圧まで空気を入れてください)。空気圧が低すぎるとタイヤの損傷が早く、パンクの原因となり、また走行時の抵抗が増え、重くなります。



9cm～10cm

■タイヤはパンクしていませんか

●乗車になるときはパンクの確認をしてください。タイヤを押さえでへこむようではパンクしている可能性があります。

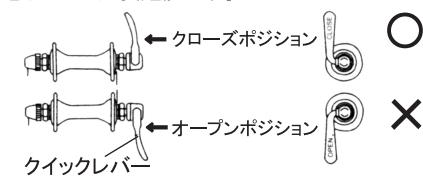
■車輪はしっかりと固定されていますか

☆自転車を持ち上げてタイヤを上から強くたたいたとき、車輪がしっかりと固定されているかどうか。



●クイックレリーズハブの場合

クイックレバーが、「CROSE」のマークが見える位置に強く締付けられていますか。もし、クイックレバーが「OPEN」の位置になっている場合または、「CROSE」のマークが見える位置になっていても完全に締まっていない場合は、車輪がはずれる恐れがあり大変危険です。



■ハンドルはしっかりと固定されていますか

上下左右及び前後にガタや動きがないか。フレームとまっすぐに取り付けているか。
☆固定の確認は、大人の人がサドルの前後をもって上下左右に力を加えて動きないこと。



上下に
左右に

■ハンドルはしっかりと固定されていますか

●がたつきはないか。
●前進方向に対し直角に取り付けられているか。

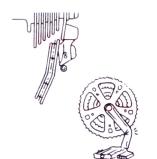


☆固定の確認方法

大人が前車輪を両足ではさんで動かなくした状態でハンドルの左右のグリップをもって上下左右に回そうとしても動かなければOK

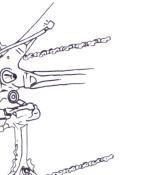
■クランクに変形がないか、ディレイラー(変速機)に変形がないか、その他部品に変形がないか

●変形している部品は、
お買い求めの販売店
で必ず交換、修理を
するようにしてください。



■ディレイラー(変速機)は正常に作動しますか

☆クランクを回転させながら変速レバーを操作したときギヤチェンジ(変速)はスムーズか。チェーンがロー側及びトップ側に外れないか



■各部のねじはゆるんでいませんか

☆自転車を持ち上げ(5～10cm)軽くおとして異音がないか。異音のある場合はネジがゆるんでいます。



■ライトは点灯しますか

●出かける前にはライトが点灯するか確認してください。

